



冬に備える

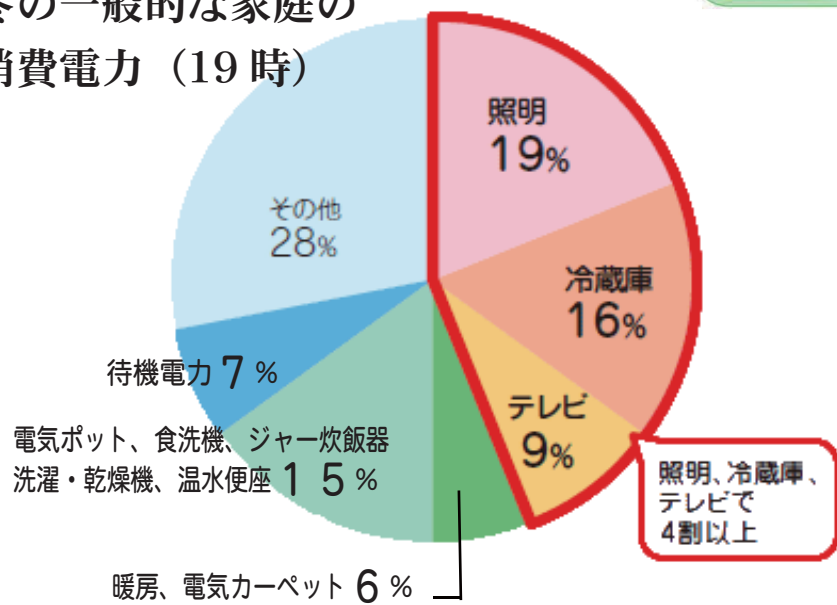
節電 ⚡
雪よけ協力
はじめました。



この冬の生活で、大きな課題が2つあります。
北海道全域で心配される電力不足の問題、
そして当別町に特徴的な大雪の問題です。
本格的な冬を前に、乗り切っていく方法を考えましょう。

1 自宅でできる節電大作戦

冬の一般的な家庭の消費電力（19時）



照明、冷蔵庫、テレビで4割以上

資料：資源エネルギー庁推計

暖房などの電力節約が難しいといわれる北海道。この冬、北海道電力によると計画停電は回避される見通しですが、節電のカギは一般家庭での取組みにあります。家庭では夕方（18時～20時）に電力使用料が最大となり、照明、冷蔵庫、テレビで4割以上を占めています。この時間帯の工夫が重要なのです。

ピカッ うちではこうしてます

夏の節電7%を達成した廣瀬さん一家（美里）の場合

1 照明をなんとか

よく見ると家の中は電気器具ばかり。不要な照明はこまめに切ってますが、どうしてもつけっ放しになりそうな外灯、洗面所の照明はセンサー付きに取替えました。キッチンも手元灯を多用して、大きな照明の利用を減らしました。主人の勧めもあり、今ではほとんどの照明をLEDに付け替えました。

2 室温は20℃で

うちは灯油セントラルですが、部屋の温度は20℃に心がけています。寒いときは厚着で。その方が健康にもいいと思います。体が温まるよう紅茶にしょうがを入れて飲むような工夫もしています。

3 家電を賢く使う

掃除はできるだけモップを使い、集めたごみを掃除機で。パソコンも節電モードに設定。器具の取替えはお金がかかりますが、電力の危機的状況を考えると、多少の出費は覚悟して節電に取り組もうと思います。今後の予定として、20年間使用している冷蔵庫の買い替えに、更なる効果を期待しています。



家族の節電意識も高まったと話す廣瀬直美さんと次男の千亮君、手に持つ温度計は20℃でした。



節電メニュー		節電効果
照明	不要な照明をできるだけ消す	6%
テレビ	画面の輝度を下げる	3%
	必要なとき以外は消す	
冷蔵庫	設定温度を控えめ（弱等）に	2%
	扉を開ける時間を減らす 食品を詰め込みすぎない	
待機電力	リモコンではなく、本体の主電源を切る	2%
	長期に使わない器機はプラグを抜く	
温水洗浄便座	便座保温・温水の設定温度を下げ	1%
	使わないときはふたを閉める	

上記の5つの節電を行うと一般的な家庭（30アンペア・260kWh）で1ヶ月あたりの電気料が1,000円程度お徳になります。

👉 楽しく続けられるかが秘訣

自宅での節電の目安となるのが、左のチェックシートです。北海道電力では7%以上の節電を要請していますが、この表を参考に、ご自宅でできる対策を考えてはいかがでしょうか。

冬の省エネは寒さをガマンするという辛いイメージを抱きがちですが、おしゃれな厚着やカーテンの多用、少し暗めの部屋で雰囲気演出など、楽しみながら続けられる節電に心がけたいものです。

2 みんなで行う雪対策

スムーズな除雪・排雪作業にご協力を

安全・快適な道路を維持するため、町は町道の除雪と、幹線となる町道の排雪を行います。市街地に点在する生活道路は、市街地の26町内会で構成する「当別町雪対策町民協議会」と町の連携、協力で排雪を行っています。限られた人員、設備の中で効果的な雪対策を行うため、以下の点にご協力願います。



1 取りきれない雪処理にご理解を

除雪作業後に道路脇などに雪が残ることがあります。除雪車は広い地域をごく限られた時間で除雪しなければならないため、ご家庭の前に残ってしまった雪については、皆さまのご協力で処理をお願いします。



2 道路への雪出し禁止

車道や歩道に出した雪は道幅を狭くし、通行に支障をきたし、交通事故の原因にもなります。

雪は各家庭の敷地内か、指定の「雪堆積場」に運び処理してください。

3 塀や樹木に目印を

除排雪時の損傷防止のため、塀や樹木にはポールや赤い布などの目印を付け、道路際にある工作物などは移動をお願いします。



4 歩道の除雪にご協力を

電柱など障害物が多く除雪車が入ることが困難な自宅前の歩道部分は、各地ご家庭での自主的な除雪をお願いします。

5 ゴミ出しは回収時間に合わせて

雪の中のゴミが、迅速な除雪の妨げや排雪時の除雪車の故障の原因などになります。ゴミは回収時間に合わせてゴミステーションに置きましょう。

6 川への雪捨てはやめましょう

川へ直接雪を捨てることは、降雨時や融雪期に増水し、災害の原因になります。

7 迷惑駐車はやめましょう

1台の路上駐車のために除雪車は立ち往生し、除雪ができなくなります。迷惑駐車は厳禁です。

8 積雪 10cm 以上を目安に出動

早朝の除雪は、降雪量がおおむね 10 cm 以上で出動し、通勤・通学時間に間に合うよう作業を進めます。

9 雪堆積場（雪捨場）は下川と当別太の2ヵ所

下川公園と十七線・当別川の交点付近で、いずれも当別川の河川敷地です。入口は、看板で表示されています。搬入時には付近住民の迷惑とならないよう時間を守り、徐行運転を行ってください。また、雪には絶対にゴミを混入しないでください。

◆利用期間 12月15日(土)～平成25年3月15日(金)

◆利用時間 8時～17時



▼問合先と電話番号

町道 建設課維持管理係 (23-3197)

当別環境整備協同組合 (25-3666)

国道 札幌開発建設部札幌道路事務所当別分庁舎 (23-2074)

道道 札幌建設管理部当別出張所 (23-2220)